



2017 年 1 月 10 日

博報堂、産官学と連携し

「人生 100 年時代」の新しい暮らし方をつくりだす活動

「100 年ライフデザイン」を開始

株式会社博報堂（本社：東京都港区、社長：水島正幸、以下博報堂）は、産官学と連携し、「人生 100 年時代」の新しい暮らし方をつくりだす活動「100 年ライフデザイン」を開始しましたのでお知らせします。

100 年 ライフデザイン

「100 年ライフデザイン」は、超長寿社会において必要となる商品やサービス、システム等を産官学が集まって検討し、それらを実際の社会に実装することを目指すオープンイノベーション型の活動です。ヘルスケア、働き方、コミュニティ、モビリティ、教育など、特定の課題に対し、100 年人生をイメージするための幅広いインプットを実施したのち、「問い」を設定した上で多様なアイデアを創出、トライアルとプロトタイプ化を実施します。アイデア創出・事業開発ノウハウを持つ博報堂ブランド・イノベーションデザイン局が中心となり、インプットやアイデア創出、アウトプットにおいては官公庁や自治体、大学などの外部機関と連携し、進めてまいります。

2016 年、「人生 100 年時代」を生き抜くヒントを説いたリンダ・グラットン氏、アンドリュー・スコット氏による著書『LIFE SHIFT—100 年時代の人生戦略』（東洋経済新報社）がベストセラーとなり、政府でも「人生 100 年時代構想会議」が始まっています。

博報堂はこれまでも、新しい時代のエルダーの生き方を研究するエルダービジネス推進室や、その後身である新しい大人文化研究所、平均年齢 50 歳社会のマーケティングを考えるプロジェクトなどを推進してきました。当「100 年ライフデザイン」は、2017 年度に博報堂が、経済産業省の推進する官民フューチャーセンターを活用した「対話型未来社会システムづくり」の一環として生まれた「みんなの幸せ人生 100 年プロジェクト」参加企業として活動していたことに端を発しています。この活動で得られた知見やネットワークを基軸に、「100 年ライフデザイン」を立ち上げました。

なお、先行して松本市や大阪大学等で活動を実施し、好評を博しています。検討プロセスやその結果については、WEB サイト（<http://www.100lifedesign.com/>）で随時公開し、共有財産化を目指す予定です。

博報堂は今後も、「人生 100 年時代」における豊かな暮らしや社会づくりをサポートしてまいります。

■「100 年ライフデザイン」活動内容



■「100 年ライフデザイン」概要

メンバー：8 名

リーダー：根本かおり（博報堂ブランド・イノベーションデザイン局 HUX 部）

リーダープロフィール：広告づくりの現場で自動車、化粧品、家庭用品など各種広告マーケティングやブランディングにたずさわる。その後、生活者発想・未来発想に軸足を置いた事業・商品・サービスデザインに従事。2017 年度より「みんなの幸せ人生 100 年プロジェクト」に参加している。